HIBIKI
～市民と響き合う議会～
響 ひびき
八王子市議会だより
令和６年(2024年)
第１回定例会
No.274
令和６年(2024年)
５月１日発行

令和６年度当初予算案を可決

新市長就任後の初めての予算を議会がチェック！

「とんでけ！」（上柚木公園）

今号は、下柚木在住の **岩間 美帆子** さん の作品です。

上柚木公園

京王相模原線・南大沢駅の北西に位置し、運動施設も有する総合公園です。

広大な芝生の丘や、横幅のある滑り台などの遊具もあり、スポーツと憩いの場として地域の方に親しまれています。

市長の所信表明

新市長にココを聞きました

初宿和夫市長就任後、初の市議会定例会で、市長から今後の市政運営や施策の基本的な考え方を示した所信表明を受けました。ここでは、市長の所信表明に対する議員の質疑の主な内容を掲載します。

所信表明の録画
中継はこちら⇓

すべての人が輝き、やすらげる街に

所信表明を行う初宿市長

市政を預かる最高責任者として「市民の生命と財産を守ること」を第一の信条とし、これまで市民の皆様と築いてきた行政基盤と財政規律のもと、すべての人が、あらゆる場面で輝き、やすらげる街づくりに全力で取り組んでいきます。

厳しい財政状況下の市政経営は

問　厳しい財政状況の中、事業の選択と集中を行い、時には中止等も英断するリーダーシップが必要である。市政経営に対する考えは。

答　市税等の一般財源収入減や社会保障費増など、厳しい財政見通しの中、既存事業の見直しにとどまらず、抜本的な変革に取り組まなければならないと認識している。

学校給食費無償化の実現に向けて

問　公約に掲げた学校給食費無償化の一日も早い実現に向けた考えを聞きたい。

答　子育て世帯の負担を軽減する学校給食費無償化の実現に向け、既に庁内検討会を立ち上げ、議論を進めている。最大の課題である財源確保の方策を検討し、速やかに判断していきたい。

国民健康保険税の市民負担への対応を

問　社会保障費の増を見据えた対応では、国民健康保険（国保）税の市民負担が、これ以上増えないよう、市が対応すべきと考えるがどうか。

答　安定的な国保制度の運営には、都の示す標準保険料率※1の適用が必要と考えている。市は健康寿命延伸など、負担増を避ける努力を続けるほか、国や都には制度の構造的な問題の解決や、さらなる財政支援を要望しており、今後は都の支援も見込まれている。

都市計画を含めた企業誘致施策は

問　都市計画上の用途地域の問題で、新たな企業を誘致できない現状がある。都市計画の課題を含めた企業誘致施策について聞きたい。

答　昨今の社会環境の変化や交通環境の向上に伴い、本市への企業立地のニーズは高く、持続可能な発展のためにも、それに応えていかなければならないと認識している。適地に産業用地を創出することに努め、新たな企業誘致の仕組みを構築していく。

行政のデジタル化の推進は喫緊の課題

問　コストを意識した行政のデジタル化推進への考えは。

答　推進には、費用対効果や効率化の実現が重要である。行政のデジタル化推進により、新たな行政需要に応える人財と財源を確保していく。

市政運営における「三方よし」※2の経営理念

人よし　未来の八王子を担う人づくりを目指します！
- ★学校給食費の無償化の実現に向けた検討
- ★地域での子育て環境の充実
- ★社会保障費の増を見据えた超高齢社会への対応　など

街よし　魅力あふれる活力ある活気あふれるまちづくりを目指します！
- ★日本遺産活用で市全域に賑(にぎ)わいを回遊させる取り組み
- ★駅周辺の賑(にぎ)わいの創出など都市機能のさらなる充実
- ★新たな産業用地の創出や中小企業対策の充実　など

暮らしよし　安心安全な暮らしを目指します！
- ★市民サービスを向上させる行政のデジタル化の推進
- ★多摩ニュータウンの持続可能なまちづくり　など

※1一定の方式で算定することにより、都道府県などの標準的な保険料率の水準を表したもの
※2近江商人の経営哲学「売り手よし、買い手よし、世間よし」。売り手と買い手の満足は当然、社会に貢献できてこそ良い商売という考え

予算審議

未来の八王子に向けて 議会がチェック！

市長が提案した令和６年度当初予算は、予算等審査特別委員会で審査し、本会議で記名投票により、賛成32票、反対７票で原案のとおり可決しました。３～９ページでは、予算審議の主な内容を掲載しています。

税金の使い道は!?

６年度予算の詳しい内容はこちら⇒

予算案が可決するまでの流れ ～今定例会の場合

P…本号での掲載ページ

市議会では、市長が提案した予算案について、「市民の税金がどのように使われるのか」「適正に使われるのか」などの観点で、しっかりチェックし、市に対してさまざまな質疑を行います。

3/4 本会議

市長による予算案の提案説明
予算案を市長が説明します

会派代表質疑 P4
予算案に対し各会派を代表して１人が質疑し、市長等が答えます

市長が提案した６年度予算案

※市長就任後、間もないため「骨格予算」として編成
市長の公約事業などは今後の補正予算で計上

■予算総額4,452億円のうち、一般会計は2,272億円（前年度2,173億円）
■基金残高（貯金）は395億７千万円を確保し、財政の健全性を堅持
■歳出の特徴
- ●八王子駅南口集いの拠点整備や芸術文化会館改修等に伴い投資的経費が増額
- ●民生費（障害者福祉、児童福祉など）が過去最高額に

提案説明を行う初宿市長

3/6~21 予算等審査特別委員会

予算案の審査（総括質疑） P6～9
特別委員会を設置し、議長を除く全議員で予算の全体をチェックします

各分科会審査・報告、意見、採決
常任委員会ごとの分科会で、さらに詳しく審査した後各分科会の報告を受け、特別委員会として採決します

文教経済分科会

3/26 本会議

予算等審査特別委員会審査報告、討論 P5
特別委員会の報告を受け、賛成・反対の討論を行います

記名投票による採決
本会議で可決すると、予算が成立します

委員長による審査報告

議長を除く全議員による記名投票

賛成32票、反対７票で可決
令和６年度の事業実施へ

議員がチェックした 市の主な取り組み

■八王子駅南口集いの拠点整備
■経営改革の推進
■災害対策
■不登校対策
■企業立地の促進

■保育サービスの推進
■障害者支援
■母子保健と児童福祉の一体的支援
■市職員の人財確保・育成
■地域公共交通の充実

目指すまちの実現へ

会派代表質疑

わが会派は、予算のここをチェック！

３月４日の本会議で、市長が提案した予算案に対して、各会派が代表質疑を行いました。
主な質疑の要旨を発言順に掲載しています。

録画中継はこちら⇒

立憲民主・市民の会　安藤 修三

生きる力を育む教育を

問　**社会で生きていく力を身に付けるため、学校における生徒会活動などの特別活動等の中で、子どもの考えを実現するなどの仕組みづくりが必要と考えるがどうか。**

答　多くの中学校では、子どもの主体的な意見をいかし、服装等の校則を見直した。今後も、学校の環境等を自分事として捉え、課題を解決し、より良く生きていこうとする取り組みの充実を図っていく。

国保制度見直しの働き掛けを

問　**国保税は、６年度も加入者の負担増である。物価高で家計が圧迫される中、国等に制度改正への一層の働き掛けが必要ではないか。**

答　これまでも国等に財政支援等を要望してきた。今後も、加入者の負担軽減のため、さらなる要望を行っていく。

生徒が自ら考え、より良い学校に

八王子市議会公明党　中島 正寿

大型投資事業への考えは

問　**大型投資事業となる施設等の整備は、どのような考えで進めていくのか。**

答　大型投資事業は、社会状況を踏まえた見直しや対応策を検討し、毎年度、優先順位を付けて進めている。現在の前期経営計画に基づく基本取組を進め、後期経営計画を策定する８年度に方向性を確認していく。

八王子版ネウボラの強化は

問　**八王子版ネウボラ※1を強化していく考えは。**

答　４月に、東浅川保健福祉センター内へ地域子ども家庭支援センター東浅川を設置するなど、母子保健と児童福祉の一体的な支援を進めていく。今後、一体的な相談支援を行う「こども家庭センター」設置を目指すとともに、八王子版ネウボラを強化していく。

切れ目のない子育て支援の強化を

日本共産党八王子市議会議員団　望月 翔平

補聴器の購入費助成を

問　**聞こえづらさは心身の健康に影響を及ぼすものであり、補聴器を必要とする高齢者が、早期に装用することは重要と考える。補聴器の購入費助成についての見解は。**

答　補聴器で聞こえづらさを改善することは、社会参加を促進し、フレイル※2予防にもつながると認識しており、介護予防の取り組みの中で、検討を進めていく。

旧統一教会との断絶を

問　**市民の生命と財産を守るという市としての強い決意を示している中、旧統一教会とかかわりを断つよう、徹底してもらいたいがどうか。**

答　当該団体の活動を市が評価・推奨しているような誤解や不安を市民に与えることがないよう、引き続き対応していく。

フレイル予防のためにも補聴器を

自民党新政会　馬場 貴大

６年度予算編成への認識は

問　**今後、人口減少・少子高齢化に伴う税収減や支出増で、歳入と歳出のギャップは、ワニの口のように広がっていくことが見込まれる中で編成した６年度予算への認識は。**

答　扶助費等の経費が増加する中、大型事業等に対応するとともに、市民生活に直結する取り組みを予算化したが、財政を取り巻く厳しさを改めて実感した予算編成であった。

未来に向けて改革の英断を

問　**財政改革を進めていくためには、時に改革に対する英断も必要と考えるがどうか。**

答　厳しい現状を踏まえ、まずは継続的に取り組んでいる行財政改革を推進するとともに、ワニの口も意識し、必要に応じた経営判断を行っていく。

ワニの口のような歳入と歳出の差

※1フィンランドにおいて、妊娠期から就学前までの間、母子とその家族を支援する目的で設置されている身近な地域の相談拠点
※2健康な状態と要介護状態の中間に位置し、身体的機能や認知機能などの低下が見られる状態

討論

6年度予算案 このような理由で 賛成しました 反対しました

3月26日の本会議で、予算案の採決に先立ち、議員が賛成・反対の立場から討論を行いました。

ここでは、各議員の主な討論内容を掲載しています。

録画中継はこちら⇒

事業の選択と集中による市政運営を

賛成　自民党新政会　川村 奈緒美

本予算は初宿市長就任後、限られた時間の中で編成し、経常的経費や扶助費等を計上している骨格予算であるが、その中でも、緊急性を要する事業等を盛り込んだ努力を高く評価する。

税収増に向けては、積極的な企業誘致を行えるよう、事業用地の確保策の検討に取り組むことを望む。また、市政運営は改革が必要な時期を迎えていることから、徹底した事業精査に努め、選択と集中による効果的な行財政運営に当たることを期待し、本予算に賛成する。

医療費無料化の取り組みを評価

賛成　八王子市議会公明党　中島 正寿

高校生世代の医療費無料化において、6年度からの所得制限の撤廃により、すべての子どもたちが安心して、医療を受けられる環境が整備されたことを高く評価する。

中学校給食では、給食センター寺田が秋から稼働することにより、温かい給食を市内すべての中学生に提供でき、中学生や保護者から喜ばれている。

今後は、学校給食費の無償化に踏み切るべきであり、早期実現に向けた具体的な検討を求め、本予算に賛成する。

権限をいかした保育の質向上を評価

賛成　立憲民主・市民の会　小林 裕恵

これまでも中核市権限をいかし、国を上回る保育士配置基準を定め、本予算でも独自加算を計上するなど、保育の質向上のための手厚い支援を評価する。

一方で、障害児加算の判断基準見直しや、子育て世帯の経済的負担軽減のため、学校給食費と保育園・幼稚園の給食費の無償化を行うことを強く要望する。

また、行政力を高めるには、人材確保が重要であり、流出を防ぐためにも、専門的人材の採用形態の見直しなどを求め、本予算に賛成する。

国保税の値上げは受け入れられない

反対　日本共産党　八王子市議会議員団　望月 翔平

個人市民税が微増にとどまる中、市税徴収における差し押え件数が激増しており、市民生活が厳しいことは明らかである。

国保税について、一般会計からの繰り入れ解消を進めるとともに、国保財政の安定的な運営のため、都が示す標準保険料率を適用するとしている本市の対応は、加入者に負担を押し付けており、問題である。

加入者の実態に寄り添い、努力すべきであり、7年連続となる国保税値上げは到底受け入れられず、本予算に反対する。

真の学園都市の優位性の実感を

賛成　諸派　星野 直美

多くの学校が集積する本市において、未来の主役の学生が市政に関心を持つことが重要である。真の学園都市の優位性をいかした人材確保・育成の取り組みを求め、本予算に賛成する。

訪問介護の基本報酬引き下げは問題

反対　諸派　玉正 彩加

介護報酬改定で訪問介護の基本報酬が下がる。在宅介護を進める上で訪問介護サービスの充実は不可欠であり、基本報酬引き下げは地域包括ケアの推進に反するため、本予算に反対する。

諸派＝会派に所属しない議員

教えて！市議会??《討論編》

千人くん

ま～姫

千人くん：採決前にやっている討論て、何??

ま～姫：議案に対し、議員が賛成か反対かの意見を表明することだよ

千人くん：何のためにやるの??

ま～姫：賛否の理由などを述べて、自分の意見に賛同させるためだよ

千人くん：討論は見られるの??

ま～姫：本会議を傍聴すればＯＫ！インターネットでも見られるよ

インターネットによる会議の模様はこちら⇒

予算等審査特別委員会の審査から

総括質疑

市民のお金

どのように使う？
どのようにいかす？

吉本 孝良 委員長

九鬼 ともみ 副委員長

６年度予算案は、本会議で予算等審査特別委員会（吉本孝良委員長、九鬼ともみ副委員長）に付託され、全体会議と分科会において慎重に審査しました。

ここでは、３月６日から４日間の全体会議で行った総括質疑の主な質疑と答弁の要旨を掲載しています。

義務的経費等の骨格予算のほか、市民生活に直結し、緊急性のある取り組みを予算化する。

問　**積極的な投資事業は発展への重要な要素であり、そのためには安定的な自主財源の確保が必要である。自主財源である市税の現状は。**

答　現時点では納税義務者数や個人所得が増加傾向にあるが、中長期的には、人口減少・少子高齢化により、個人市民税の減少が見込まれる。また、法人市民税は大規模な法人の市外移転や事業規模縮小が増えており、この状況が続くと、さらに市税収入は減少すると考えている。

問　**市政運営における今後の経営改革において、財源確保につなげるため、どのような取り組みを行っていくのか。**

答　中長期的な視点で経営資源を確保する必要があると考えている。人口規模に応じた公共施設の再編や、民間活力の活用拡大などを進めていきたい。

問　**６年度予算では、市債残高（借金）が13億円増える見通しであるが、本市の財政規律の考え方を聞きたい。**

答　本市の財政規律は、これまでの実績や現状を踏まえ設定しており、まちづくりへの投資と財政の健全性の両立を図る指標であると認識している。６年度予算では、一般財源等に占める公債費等の割合が財政規律として設定した12％台を下回ることから、健全な財政を堅持していると判断している。

６年度予算編成　本市の経営状況は

経営計画の内容はこちら⇓

中長期的な経営マネジメントの視点を取り入れ、八王子未来デザイン２０４０の実現に向けた行動計画として策定した八王子市経営計画

問　**医療費や教育費などにお金を掛けるためにも、新市長が就任したこの機会に、勇気を持って大きく事業の見直しを行うべきではないか。**

答　企業立地を促進し、財源確保を進める一方、限りある財源の投資先としての事業の検証を、聖域なく行う必要があると考えている。経営計画では８年度に、まちづくりや財政等の変化を捉え、方向性を確認するとしており、抜本的な見直しも含め、適正に判断していく。

デジタル・トランスフォーメーション（ＤＸ）推進計画に基づきデジタル技術の活用等を推進する。

デジタル技術の活用等の推進を

問　**６年度もＤＸ※推進計画に関する事業に取り組むとのことだが、全庁的に手続きのオンライン化を進められないか。**

答　これまで年間１千件以上の申請がある手続きなどから順次、オンライン申請の拡大を図ってきた。今後は効果が高い子育て世代が対象の手続きを含め、関係所管とともに、拡大に積極的に取り組んでいく。

問　**デジタル地域通貨の桑都ペイのポイント利用が２月末で終了したが、６年度も実施する方針とのことである。再開に関する周知がない中、多くの登録があったにもかかわらず、退会者等も発生していることは、残念である。また、入金トラブル等も起こったが、今後の考えは。**

答　運用開始時に発生した入金トラブルや寄せられた意見は、今後検証を行い、６年度の再開までに必要な改善策を実施していく。

スマートフォンなどから手続きできるオンライン申請のさらなる全庁的な推進を

※デジタル・トランスフォーメーション。情報通信技術が浸透することで、人々の生活があらゆる面でより良い方向に変化すること

特別委員会を設置して令和６年度予算を審査しました

イノベーション創出・産業の活性化に向けて

イノベーション創出・産業の活性化のため、企業間の連携や産業人材の育成を図る。

問　**市内企業におけるイノベーション※を創出していくには、海外展開の機会を提供するなどの支援が必要ではないか。**

答　新たな市場の獲得等のため、海外企業との交流機会を提供するなど、有効な取り組みを進めていきたい。

問　**６年度に実施する「事業構想力育成事業」で、産業人材の育成を図るとのことだが、目的と期待される効果は。**

答　社会経済の変化に柔軟に対応し、新規事業の創出や事業の転換等を行える人材の育成を目的としている。それにより、成長意欲の高い企業等を増やしていき、地域産業の活性化をもたらすイノベーションの促進を期待している。

さらなる企業立地支援を

企業立地促進を図るため、奨励金を交付するほか、中小事業者に市内移転経費等を補助する。

問　**企業の立地は、雇用が生まれ税収増にもつながるため、企業立地支援制度のさらなる充実が必要と考えるがどうか。**

支援の充実と事業用地の確保で、企業立地の促進を

答　本市の地域経済の発展への寄与が期待できる産業への支援を手厚くするなど、メリハリのある制度に整えていく。また、市内外の企業の声を聞き、支援制度や事業用地のニーズを把握し、新たな投資につながる働き掛けを行っていきたい。

問　**企業の立地促進と市外への流出防止には、事業用地の確保も重要であり、都市計画と産業振興の部門で連携した取り組みが必要と考えるがどうか。**

答　企業のニーズに対応した柔軟な都市計画制度の活用に取り組んでいく。また、関連所管の連携を強化するとともに、地域経済界との連携強化も図っていきたいと考えている。

多様化する不登校への対策は

不登校対策として校内別室指導支援員や、心理相談員を増員し、多様なニーズに応じた支援を行う。

問　**学校に行くことはできるが、教室に入ることができない児童・生徒のため、校内別室指導の取り組みを強化し、25校に支援員を配置するとのことだが、支援員と教員の連携はどのようになっているのか。**

答　連絡票を用いて、児童・生徒のようすを教員と情報共有する仕組みをつくっている。また、工夫した事例等を各配置校と共有するなど、さらなる連携を進めていく。

問　**本市は、不登校総合対策「つながるプラン」を策定し、児童・生徒の多様なニーズに対応する支援策を示しているが、今後の取り組みについて聞きたい。**

答　６年度は心理相談員を増員するほか、不登校児童・生徒の出席の取り扱いに関するガイドライン策定など、対策を一層充実し、社会的自立に向けた取り組みを推進する。

松木小学校

児童・生徒一人ひとりの状況に応じた支援を行うため、個別に対応する校内別室指導の教室

※変革、革新。本市の産業関連の計画では、製品、物流、マーケティング、組織などの要素に変革をもたらすものとしている。

総括質疑とは...

予算等審査特別委員会の全体会議において、会派ごとの持ち時間制で行う質疑のことです。今定例会では、36人の議員が行いました。

地域生活課題の深刻化を防ぐため、はちまるサポートの機能を充実させる。

今後のはちまるサポートは

問　6年度では、八王子まるごとサポートセンター（はちまるサポート）※の機能をどのように充実させていくのか。

7月からの長房ふれあい館の改修で、館内のはちまるサポート長房も仮移転となるが、移転先についての考えは。

答　現行のはちまるサポート2カ所を基幹型に移行し、地域福祉の専門職を2人から3人に増員する。これにより従来の個別支援型の機能に加え、地域生活課題の早期発見や深刻化予防の仕組みづくりを推進していく。

現在行っている相談や、移転費用などを考慮し、近隣にある既存施設の活用を基本に検討している。

4月に由木事務所内へ移転した「はちまるサポート由木」(個別支援型)

在宅子育て家庭の孤立を防止し、育児不安を軽減する未就園児すくすく通園事業を実施する。

安心して子育てできる環境を

問　新たに開始する未就園児すくすく通園事業の概要は。

答　保護者の就労等の有無にかかわらず、未就園児を定期的に預かる事業である。本事業により、支援が必要な家庭を新たなサービスにつなぐことや、在宅子育て家庭の孤立防止、育児不安の軽減などに寄与できると考えている。

問　本市の未来を支える人を増やすため、子育て世代に選ばれるよう、子育てしやすい環境づくりをより強化していくべきと考えるがどうか。

答　子育てしやすいまちナンバーワンを目指し、未来を担う人づくりを進めるため、保護者が安心して子育てができる環境の充実に取り組んでいく。今後も着実に施策を実行し、妊娠・出産・子育て等に対する市民の希望がかなう八王子の実現に努めていく。

保育園・幼稚園における幼児教育・保育の質の向上を図るため、巡回支援や研修会を実施する。

幼児教育・保育センターの取り組みは

問　幼児教育・保育センターの巡回発達相談は、人員体制などから、保育園等への訪問の実施に限界が生じていると考える。必要な支援を行うための6年度の対応策は。

答　巡回発達相談を希望するすべての児童に対し、相談支援を実施することは重要と考えている。そのため6年度では、個人の支援に加え、複数の児童をグループ単位で支援する新たな取り組みを検討している。

問　保育園や幼稚園で事故を未然に防ぐには、職員への意識啓発が重要である。心肺蘇生法研修会を5年度から実施したが、6年度の取り組みについて聞きたい。

答　5年度は、講義と実技の2本立てで11月に実施した。6年度は、幼稚園の職員が参加しやすい夏休み時期に開催することや、回数も増やすことを考えている。

心肺蘇生法研修や、幼児教育・保育従事者のキャリアに応じた世代別研修を実施

※地域福祉の専門職が常駐し、市内13カ所に設置している地域の相談窓口

録画中継はこちら⇐

予算等審査特別委員会の総括質疑は、市議会ホームページで生中継するほか、録画でも視聴できます。

予算等審査特別委員会は議長を除く全議員で構成

より安全な駅の環境整備を

利用者の安全確保のため、駅周辺設備の更新工事を行うほか、ホームドア設置を補助する。

問　駅周辺のエスカレーターなどの設備は、屋外設置のものもあり、通常より早く老朽化が進むと考える。安全確保のため、より早い段階で更新工事を進める必要があるのではないか。

答　老朽化等の状況を踏まえ、更新工事を順次実施しており、今後も計画的に進めていきたいと考えている。

問　JR中央線・横浜線の市内の駅に、計画的に設置するホームドアの整備費用を一部補助するが、転落事故を防ぐため、早期に設置完了できないか。

答　平成29年2月に各鉄道事業者へホームドア早期設置の要望書を提出し、調整を行ってきた。市民の安全・安心を実現するため、市内全駅の一日も早い整備に向け、強く要請していく。

(提供)JR東日本八王子支社

JR八王子駅の横浜線ホームでは、ホームドアを設置し、6年3月から稼働へ

地域公共交通の充実は

民間の路線バスが運行できない交通空白地域に、地域循環バス「はちバス」を運行する。

問　移動しやすい環境づくりは、高齢社会の最重要課題である。はちバスの路線の再編に向けた今後の予定を聞きたい。

答　民間バス事業者等と構成する会議体で協議した再編計画を庁内で検討し、6年度に決定を行う。その後、再編内容を市民に説明後、バス停設置に向けた調整等を進め、新たな運行計画に移行する予定である。

問　公共交通が抱える問題は、国や都が行ってきた道路の建設費用の一部を充当すれば、解決できると考える。公共交通の維持・発展のため、都に支援を要望できないか。

答　既に本市が必要と考える事項については、市長会を通じて要望している。今後も、本市の財政状況を踏まえ、必要に応じて要望していく。

カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みは

カーボンニュートラル実現に向け、太陽光パネルを設置するほか、省エネ家電製品購入を補助する。

問　行政が率先して、二酸化炭素排出を抑制する先進的な技術を発信していくことが必要と考える。6年度では、東浅川交通公園内に太陽光路面発電パネルを設置するが、その取り組みは。

答　公園には、交差点や信号機があり、実際の公道に近い環境である。この環境を活用し、カーボンニュートラル※に資する事業の試験的な取り組みとして行う。

問　カーボンニュートラル実現に向け、市民一人ひとりの行動変容を促す取り組みに、省エネ家電推進事業があるが、その効果を聞きたい。

答　省エネ性能の高い家電製品に買い替えることで、二酸化炭素排出量の削減はもとより、快適性など、市民の生活の質を高めることにつながると考えている。今後、この効果を発信することで、脱炭素に向けた生活様式への転換を働き掛けていく。

JR八王子駅南口とちの木デッキ

5年度に設置した太陽光路面発電パネル。舗装された路面に設置でき、通行も可能

※二酸化炭素など温室効果ガスの排出量と、森林などによる吸収量を均衡させること

令和6年 第1回定例会

本会議

6年度予算など市長提出議案71件を可決

6年第1回定例会は、2月22日の初宿市長の所信表明に始まり、本会議で6年度予算など市長提出議案71件を可決したほか、議員提出議案の意見書2件を否決しました。

また、請願3件を採択し、1件を不採択としました。

可決した市長提出議案のうち、委員会への付託を省略した主な議案は次のとおりです。

議案等の審議結果及び委員等の氏名は12・13ページへ

議案の提案説明を行う初宿市長

可決した主な付託省略議案

- 副市長の選任（2件）
- 教育長の任命
- 監査委員の選任
- 公平委員会委員の選任
- 固定資産評価審査委員会委員の選任
- 固定資産評価員の選任
- 一般会計補正予算（第6・7号）の専決処分
- 給与及び公共料金特別会計補正予算（第6号）の専決処分
- 市税賦課徴収条例の一部改正

議員提出議案

議員提出議案は、意見書2件を審議し、否決しました。

請願

2月に提出された請願は、厚生委員会へ付託し、審査を行った後、3月26日の本会議で不採択としました。

内容等は12ページ「厚生委員会」へ

また、5年11月に提出され、文教経済委員会で審査を継続していた請願3件は、3月4日の本会議で採択としました。

不採択とした請願

- ○国民健康保険税の負担軽減を求める請願

採択とした請願

- ○学校給食の無償化を求める請願
- ○小中学校給食の無償化を求める請願
- ○学校給食費の無償化の実現を求める請願

内容等は「ひびき」273号3ページへ⇓

委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された市長提出議案17件及び請願1件は、各常任委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

総務企画委員会

開催日　2月27日

■一般会計補正予算（第8号）

デジタルツールによる窓口業務の改革等の経費を計上

問　**国のモデル事業として実施するフロントヤード改革とは、どのようなものか。**

答　複数のデジタル機器を活用し、窓口サービスの充実を目指すものである。オンライン申請のほか、事務所と本庁の担当所管にテレビ電話などの機器を設置し、リモート窓口のような対応等も想定している。また、個別の業務を可視化し、詳細な分析を行うことで、内部事務の効率化との両立を図っていく。

市役所本庁舎1階

デジタルツールを活用し、市民の利便性向上に向けた窓口業務の改革を推進

問　**窓口業務のあり方がどのように変わっていくのかを、市民に周知する必要がある中、キャッチコピーなどを用いることで、市民に浸透しやすくなると考えるがどうか。**

答　広報紙や市ホームページでの周知に頼るだけではなく、市民にすぐにイメージしてもらえる取り組みは必要と考えており、今後検討していきたい。

問　**デジタル化が進む中、業務の改革は理解できるが、行政サービスにおいては、合理性だけではなく、対面で直接、市民に対応することも大切なことと考えるがどうか。**

答　相談業務などは特に市民が職員と対話することで、市民に話してもらえることが多分にある。そのような業務こそ職員が担うべきと考えており、ニーズも捉えながら役割を整理していきたい。

国の定額減税等の対応に伴うシステム改修経費を計上

問　**国の定額減税等への対応のために、住民税システムの改修を行うとのことだが、スケジュールは。**

答　給与から徴収する特別徴収は、6月の徴収に反映できるようにするほか、普通徴収も、6月納期の第1期に間に合うよう、4月末を目途にシステム改修を進めていく。

結果　可決すべきものと決定

文教経済委員会

開催日　2月27日

■一般会計補正予算（第8号）

国補助の追加により学校施設の改修費を増額

問　今回補正の5つの営繕工事のうち、トイレ改修は、一定の目途が付いたとのことだが、他の工事の進捗状況は。

答　校舎天井材等改修は、今回の3校で改修が完了する。保健室等の空調機は、老朽化で調子が悪い機器を順次更新している。また、屋上防水と外壁改修は、25年周期を目途に改修を検討しており4校程度実施すると、最初に改修した学校の更新時期が来るため、終わりが見えない状況である。

椚田中学校

雨などが染み込まないよう防水改修工事で整備した学校の屋上

問　厳しい財政状況の中、学校施設の営繕工事費の圧縮が必要であり、そのためには学校施設の再編が避けられないと考えるがどうか。

答　学校施設の再編については、取り組むべき課題と捉えている。営繕工事についても、子どもたちの安全・安心のため、毎年度、的確に対応すべきと考えている。

結果　可決すべきものと決定

■気化式冷風機の取得

小・中学校体育館に配備する気化式冷風機を購入

問　気化式冷風機は、授業や部活動のほか、学校施設開放や災害時の使用が想定される。ガイドライン作成と、学校等への正しい使い方の周知が必要ではないか。

答　関係所管と連携し、ガイドライン検討や、正しい使い方の周知を行っていきたい。

問　使う分だけ冷風機は老朽化が進み、更新の時期も早く来ることを踏まえ、学校施設開放等の児童・生徒以外の利用については、有償利用を検討すべきではないか。

答　検討しなければならないと考えている。関係所管でしっかり議論し、適切なタイミングで導入していきたい。

結果　可決すべきものと決定

都市環境委員会

開催日　2月28日

■駐車場事業特別会計補正予算

■一般会計補正予算（第8号）

八王子駅北口地下駐車場などの駐車場管理費を減額

問　今回の補正で、駐車場管理費を減額している理由は。

答　八王子駅北口地下駐車場における消防設備工事等のほか、旭町駐車場における機械設備工事の契約実績が、当初予定していた金額よりも下回ったためである。

八王子駅北口地下駐車場

消防設備等の更新工事を行い、さらに安心して利用しやすい駐車場に

問　全国的に建設用の電線が不足しているため、元横山公園のトイレ改修工事が年度内に完了できず、翌年度に事業費を繰り越すとのことである。建築資材不足は公共工事の遅れなども生じることから、基礎自治体として国に対し、対策を要望できないか。

元横山公園のトイレ改修工事費を翌年度に繰り越し

答　国の相武国道事務所や、市長会を通じて、資材不足の問題を取り上げてもらうよう要望したいと考えている。

結果　可決すべきものと決定

厚生委員会

開催日　2月28日

■一般会計補正予算（第8号）

民間保育所等の性被害防止対策設備の設置経費を補助

問　補助対象の設備は、どのように性被害を防ぐ目的の設備なのか。

答　子どものプール遊びなどをパーテーションにより、外部から見えないようにするためである。また、室内においては、子どもたちが着替える時などに、プライバシーを守るために利用することを考えている。

問　補助対象のパーテーションや防犯対策のカメラなどは、保育所等が選べるのか。

答　保育所等に調査を行い、必要なものを選定してもらう予定である。

民間保育所の保育士等の給与単価を増額

問　保育士等の給与単価増の適用時期は。

答　5年度の国家公務員の給与改定に準じ、5年4月に遡及して適用となる。また、6年度以降も、今回の増額分を加味した給与表等の改定に計画的に取り組むよう、施設等に要請している。

問　増額分が給与に反映されていることを、市はどのように確認するのか。

答　これまでも増額分については、施設等からの実績報告書で、賃金改善内容を確認している。また、各施設には文書を送付し、全額を給与の改善に充てるよう指示しているところである。

結果　可決すべきものと決定

厚生委員会

開催日　3月15日

◎請願

■国民健康保険税の負担軽減を求める請願

6年度の国保税は、値上げ（改定）すべきではない

食料品等の物価高騰で、生活はますます厳しくなり、国保税の負担が加入世帯の生活を苦しめている。よって、6年度の国保税の値上げを行わないことなどを求めるもの。

問　**値上げを見送った市があり、本市も値上げをやめるべきではないか。**

答　都が示す標準保険料率を適用することで、保険料の収入不足が解消していく見込みとなっている。本市では、一般財源への影響や加入者以外の市民との公平性を考慮し、標準保険料率を適用し、改定することにした。

問　**国保運営協議会が改定内容を妥当と答申したが、どのような意見があったのか。**

答　市の財源が窮乏する中では、改定はやむを得ない等の意見があり、13人中12人の委員が改定に賛成した。

結果　不採択とすべきものと決定

令和6年(2024年)第1回定例会　議案等の審議結果一覧

市長提出議案　71件		付託委員会	会派の賛否 自民党 12人※1	公明党 10人	共産党 5人	立憲民 5人	諸　派 7人	結果
6年度予算	一般会計予算	予	○	○	×	○	○5×2	可決
	国民健康保険事業特別会計予算							
	後期高齢者医療特別会計予算							
	介護保険特別会計予算							
	母子・父子福祉資金特別会計予算							
	土地取得事業特別会計予算							
	駐車場事業特別会計予算							
	借入金管理特別会計予算							
	給与及び公共料金特別会計予算							
	下水道事業会計予算							
6年度予算関連［条例］（主な内容）	職員の育児休業等に関する条例の一部改正（法改正に伴い、会計年度任用職員に勤勉手当を支給するための規定を整備）							
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正（法改正に伴い、会計年度任用職員に支給する手当に勤勉手当を追加）							
	消防団に関する条例の一部改正（消防団員の任用要件などの年齢制限を緩和）							
	消防団員等公務災害補償条例の一部改正（政令改正に伴い、非常勤消防団員等の補償基礎額を引き上げ）							
	指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正（省令改正に伴い、人員・設備基準等の規定を改正）							
	養護老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／特別養護老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／軽費老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準に関する条例の一部改正／指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準に関する条例の一部改正／指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準に関する条例の一部改正／指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準に関する条例の一部改正／指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営の基準に関する条例の一部改正／介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営の基準に関する条例の一部改正（省令改正に伴い、介護サービスに関する基準等の規定を改正）							
	指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正（省令改正に伴い、人員配置基準等の規定を改正）							
	障害福祉サービス事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正（省令改正に伴い、人員配置基準等の規定を改正）							
	指定障害者支援施設の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正（省令改正に伴い、人員配置基準等の規定を改正）							
	障害者支援施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正（省令改正に伴い、人員配置基準等の規定を改正）							
	国民健康保険条例の一部改正（保険税率等の改定）							
	介護保険条例の一部改正（介護保険事業計画に基づく介護保険料の設定）							
	指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営の基準に関する条例の廃止（介護療養型医療施設制度の廃止に伴い、条例を廃止）							
	企業立地支援条例の一部改正（条例の終期を令和10年度末まで延長）							
	手数料条例の一部改正（法改正に伴い、建築物の認定制度に係る申請手数料を改定）							
［その他］	老人憩の家の指定管理者の指定							
	包括外部監査契約の締結							

○：賛成　×：反対

<会派名>
自民党：自民党新政会
公明党：八王子市議会公明党
共産党：日本共産党八王子市議会議員団
立憲民：立憲民主・市民の会
諸　派：会派に所属しない議員

<付託委員会>
総：総務企画委員会
文：文教経済委員会
厚：厚生委員会
都：都市環境委員会
全：４常任委員会（総・文・厚・都）
予：予算等審査特別委員会
―：付託せず

※1 議長を除く
※2 意見書・請願の全文はこちら⇒

↖次ページに続く

市長提出議案（続き）		付託委員会	会派の賛否 自民党	公明党	共産党	立憲民	諸派	結果
専決処分	一般会計補正予算（第６号）の専決処分	—	○	○	○	○	○	承認
	一般会計補正予算（第７号）の専決処分							
	給与及び公共料金特別会計補正予算（第６号）の専決処分							
人事	副市長の選任（植原康浩氏）	—	○	○	○	○	○	同意
	副市長の選任（中邑仁志氏）							
	教育長の任命（安間英潮氏）							
	監査委員の選任（廣瀬勉氏）							
	公平委員会委員の選任（小野坂勝守氏）							
	固定資産評価審査委員会委員の選任（武林秀則氏）							
	固定資産評価員の選任（植原康浩氏）							
５年度補正予算	一般会計補正予算（第８号）	全	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険事業特別会計補正予算（第３号）	総・厚						
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）							
	介護保険特別会計補正予算（第２号）							
	土地取得事業特別会計補正予算（第１号）	総						
	借入金管理特別会計補正予算（第３号）							
	給与及び公共料金特別会計補正予算（第７号）							
	駐車場事業特別会計補正予算（第１号）	都						
条例（主な内容）	市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正（法改正に伴い、条例で引用する条項を改正）	—	○	○	○	○	○	可決
	昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除等に関する条例の一部改正（法改正に伴い、条例で引用する条項を改正）							
	手数料条例の一部改正（法改正に伴い、届書等情報の閲覧に関する手数料を設定）							
	下水道事業の設置等に関する条例の一部改正（法改正に伴い、条例で引用する条項を改正）							
	市営住宅条例の一部改正（法改正に伴い、条例で引用する条文を追加）							
	市税賦課徴収条例の一部改正（令和６年能登半島地震災害の被災者に係る個人市民税の雑損控除の特例を規定）							
	市長等の給与に関する条例の一部改正（当面の間、市長の給与月額等を30％減額）	総	○	○	○	×	○4×3	可決
	市民集会所条例の一部改正（横山市民集会所及び戸吹会館を廃止）		○	○	○	○	○	可決
	無料低額宿泊所の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正（省令改正に伴い、文言を整備）	厚						
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の基準に関する条例の一部改正（内閣府令の改正に伴い、文言を整備）							
	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正（南大沢センター地区・下柚木地区・宮下町大学用地地区の制限内容等を変更）	都						
契約	土地の処分	総	○	○	○	○	○	可決
	気化式冷風機の取得	文						
その他	東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更	厚	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定	都						
議員提出議案　２件		付託委員会	自民党	公明党	共産党	立憲民	諸派	結果
意見書※2	裏金問題の全容解明と再発防止に向けた抜本的対策を求める意見書	—	×	×	○	○	○6×1	否決
	燃料油価格の高騰への対処を求める意見書							
請願　４件		付託委員会	自民党	公明党	共産党	立憲民	諸派	結果
件名	学校給食の無償化を求める請願	文	○	○	○	○	○	採択
	小中学校給食の無償化を求める請願							
	学校給食費の無償化の実現を求める請願							
	国民健康保険税の負担軽減を求める請願※2	厚	×	×	○	○	○2×5	不採択

街頭で募金を呼び掛ける議員（JR八王子駅北口・南口）

募金活動等の内容はこちら⇒

能登半島地震の災害支援募金と義援金を送金

令和６年能登半島地震により被災された方々への支援のため、全議員で組織する市議会議員団（福安 徹 団長）は、２月３日にJR八王子駅と京王八王子駅の周辺で街頭募金を行いました。

募金で集まった46万9,402円と市議会議員団からの義援金20万円を２月６日に北信越市議会議長会へ送金しました。

議会活動レポート

市議会では議案審議や一般質問以外にも、さまざまな活動を行っています。ここでは、各委員会がテーマを決め調査する所管事務調査など、主な活動をお知らせします。

総務企画 委員会

テーマ「多様なつながりから育む持続可能な地域づくりの推進」

2/13【調】㊊地域づくり推進事業に関する取り組み状況 など
2/27【調】㊊今後の調査の方向性
3/13【報】６年度の市の執行体制 など

2/13 市からの説明を受ける委員

文教経済 委員会

テーマ「教員の働き方改革」

2/13 請願審査※
結果：可決すべきものと決定
【調】㊊今後の調査の方向性
3/13【報】６年度の市の執行体制

2/13 委員間協議

※請願名「学校給食の無償化を求める請願」・「小中学校給食の無償化を求める請願」・「学校給食費の無償化の実現を求める請願」

厚生 委員会

テーマ「乳幼児虐待予防に向けた子育て支援のあり方」

2/2【調】懇談会「未就園児の定期的な預かりモデル事業の実施状況」
（㈻松徳学園理事長及びみころも幼稚園の保育教諭）
2/14【調】㊊子育てひろばの運営状況 など

2/2 懇談会

都市環境 委員会

テーマ「カーボンニュートラルに向けた公共施設のあり方」

2/14【調】オンライン研修会「公共施設のカーボンニュートラルに向けた取り組み」
（講師:㈱アール・エ北陸 髙澤 康之氏）
2/28【調】㊊今後の調査の方向性
3/15【報】６年度の市の執行体制

2/14 オンライン研修会

【報】＝市からの報告に対する質問など
【調】＝所管事務調査　㊊＝市からの説明等に対する質問など　㊐＝委員間協議

市議会トピックス

東日本大震災の犠牲者へ黙とう

東日本大震災から13年が経過した去る3月11日、全員協議会室で開催した予算等審査特別委員会において、犠牲者を追悼するため、発災時刻である午後2時46分から1分間の黙とうを捧げました。

犠牲者を追悼するため、全員協議会室で黙とうを捧げる議員

普通救命講習を受講

2月1日に、八王子消防署と（公財）東京防災救急協会の方を講師に迎え、人工呼吸や心臓マッサージ、ＡＥＤ（自動体外式除細動器）の操作方法等の知識や技術を習得するため、普通救命講習を受講しました。

参加した議員が交代でＡＥＤ操作等の訓練（議場にて）

議員研修会に参加

2月5日に、東京都市議会議長会主催の議員研修会に参加しました。講師には法政大学総長で法学部教授の廣瀬 克哉 氏が招かれ、「今後の自治体の課題と議会に期待される役割」をテーマに講演が行われました。

議会からの提言に対する市長の回答

５年第１回定例会で報告し、市長へ送付した各常任委員会が取り組んだ所管事務調査の提言について、回答がありました。

提言と回答の全文はこちら⇒

総務企画委員会

【3・4年度に取り組んだテーマ】
ポストコロナを見据えた危機管理の在り方

【提言の主な内容】

★防災情報伝達における各プロセスの提言
市の情報収集／市からの情報伝達／市民の情報の受容／市民の行動

★総括的な提言
防災・減災対策分野の積極的なデジタル技術の活用

【回答（要旨）】
デジタル技術を活用した情報の収集や提供は、自然災害から市民の生命財産を守り、市民生活への影響を最小限に食い止めるため、迅速に行う必要があると認識している。
現在、新たな防災システム等の導入に向け、検討を行っており、情報発信の複線化やデジタルデバイド※対策を引き続き行っていく。
合わせて、災害対策の体制についても、より強固な体制になるよう取り組んでいく。

※インターネット等の情報通信技術を利用できる人とできない人との間に生じる格差

厚生委員会

【3・4年度に取り組んだテーマ】
①幼少期における発達障害の現状・その相談支援体制
②こども基本条例に関する調査・研究

【提言の主な内容】
テーマ①
★早期発見と早期支援体制の強化
★発達障害に関するさまざまな相談を総合的・横断的に対応できる体制整備
★行政・支援者・関係機関同士の連携強化

テーマ②
★福祉・教育・医療等との連携体制の整備
★子育てを応援・支える体制の整備
★子どもの権利を守るための取り組み

【回答（要旨）】
（テーマ①）発達障害児支援は早期発見・早期療育が有効であることから、その支援に努めていく。また、児童発達支援センターでは、相談対象年齢を拡大するほか、関係機関と連携強化し、乳幼児期から学齢期まで切れ目のない支援体制を構築していく。
（テーマ②）国のこども大綱の公表等、子どもの権利の重要性が増す中、６年度に改定の計画で、子どもの権利に関する条例等を検討していく。

都市環境委員会

【3・4年度に取り組んだテーマ】
水のまちづくり

【提言の主な内容】

★水辺活用の促進に向けた取り組みの継続

★恒常的な水辺活用の実現に向けた取り組みの推進

★事業効果を向上させるインフラ整備の推進とまちづくりへの展開

【回答（要旨）】
市では水辺活用のさらなる促進に向け、事業性の調査として河川沿いに飲食・物販店の出店など、検証を行った。
今後、恒常的な水辺活用の実現に向け、継続が見込める場所の選定や町会等を中心とした会議体を設置し、活用の枠組みを検討していく。
引き続き、関係所管で連携し、地域住民や市内事業者等の積極的な参画が促されるよう、水辺空間のにぎわい創りを目指していく。

文教経済委員会

【3・4年度に取り組んだテーマ】
児童生徒の登校支援
～マンパワーとICTの活用～

◆文教経済委員会の所管事務調査に対する市長・教育長からの回答は、令和５年第３回定例会号（２７２号）に掲載しています。

文教経済委員会の回答は「ひびき」２７２号の15ページへ⇓

市議会からのお知らせ

■詳しくは会議録で
本会議や各委員会の発言を掲載した「会議録」や「委員会記録」は、市立図書館等のほか、市議会ホームページでも閲覧できます。なお、６年第１回定例会の本会議の会議録は、５月下旬に完成予定です。

会議録はこちら⇓

■会議の模様はホームページで
本会議などの模様は、市議会ホームページで生中継するほか、おおむね７日後から録画を配信します。

会議の模様はこちら⇓

■発行 八王子市議会
■編集 議会運営委員会

ホームページの検索はこちらから
八王子市議会 検索

〒192-8501
元本郷町3-24-1
■議会事務局 庶務調査課
TEL 620-7311 FAX 626-2458
b241100@city.hachioji.tokyo.jp
■議会事務局 議事課
TEL 620-7312

次回の定例会の主な予定

令和6年(2024年) **第2回定例会**　　会期：6/10～6/26

日	月	火	水	木	金	土
	6/3 招集告示日	4	5 議会運営㊐	6	7	8
9	10 **開会日** 議会運営㊐	11 本会議 ネット (一般質問)	12	13	14 議会運営㊐ 本会議 ネット (議案審議等)	15
16	17 総務企画㊐ 文教経済㊐	18 厚生㊐ 都市環境㊐	19	20	21 議会運営㊐	22
23	24	25	26 **最終日** 本会議 ネット (採決等)	㊐：委員会 ネット：市議会ホームページで中継		

●会議（議会運営㊐を除く）は、10時から開会します
●閉会中の議会日程は、市議会ホームページをご覧ください
●問い合わせ：議事課

傍聴者からの声

木下 イサ子さん（横川町）

初めての傍聴　重みのある議員の発言

新しく就任した初宿（しやけ）市長の所信表明を聞きたい、また、新市長に対する議員側の雰囲気も知りたいと思い、初めて傍聴に訪れました。「市民の安心安全な暮らしを守る」などの市長の言葉を聞きながら、私自身も市民生活の向上と市政の発展を願いました。

所信表明に対する議員の質疑は、それぞれの見解が述べられており、発言は、とても重いものであると感じました。

初日の本会議前に議場コンサートがあることを知らず、今回は聞けなかったので残念でしたが、市民から出演者を募集して発表の場を作ることは、大変良いものだなと思いました。

ひびき 表紙写真展 in 南大沢

皆さまの力作を南大沢地区にて展示

本紙の表紙を飾る皆さまからの応募写真。この度、南大沢地区において、「ひびき」表紙写真展を初めて開催します。5年に発行した本紙の採用作品など、皆さまから応募いただいた力作をご覧ください。

初

日時・会場

4月26日(金)～5月9日(木)
午前9時～午後5時

フレスコ南大沢1階
南大沢保健福祉センターと南大沢文化会館の間のロビー

2～3月には、八王子駅南口総合事務所や市役所でも開催

次回の議場コンサート

日時：6月10日(月)の本会議前
午前9時30分～9時50分
受付：市役所3階　議事課
（午前9時から受付開始）

演奏＝大塚竜輝さん（ピアノ）

定例会の初日に出演できる方を募集

対象：市内在住・在勤・在学の個人や団体
内容：歌唱や楽器の演奏

募集情報はこちら⇓

なつの表紙写真を募集

再発見 はちおうじ 新発見

地域の魅力を「ひびき」の表紙に

募集内容
市内の行事・風景・まちなみなど〈夏〉をイメージした写真

◆写真の縦・横は問いません
◆掲載は8月1日発行の275号です
◆採用者には議長から感謝状を贈ります

締切
6月28日(金)

応募方法はこちら⇒
問い合わせ：庶務調査課

ひびき アンケート実施中

掲載内容について、ご意見をお聞かせください。市議会ホームページでは、アンケートも実施しています。

スマートフォンでは、ここから簡単に答えられます。

※紙面の都合等により、本号は一般質問を掲載していません